

昭和46年  
7月号  
No. 80



同舟

社法人 東京都宅地建物取引業協会

府中 稲城支部機関紙

酒の歌

酒は口より入り

恋は目より入る

我等老いかつ死ぬるまえに

たしかに知るべきこととはこれのみ

われ杯を口に挙げ

君を眺めて嘆息す。



イ  
エ  
ー  
ッ

## 昭和四十六年度第一回役員会開かる

とき 昭和四十六年五月二十二日 午後三時

ところ 朝倉商事内支部事務所

出席者 朝倉、添木、渡辺、池下、黒田、加藤、足立、

大島、松原、染野各理事

欠席者 野口、大谷理事、小川、園田監事

### 審議並報告事項

一、本部関係報告の件

支部長より来る五月三十一日に開催される第4回本部通常総会について三多摩ブロックの中山氏が、会長に内定した旨の報告あり、これは各種他業界にも例を見ないことでもあるし、とかく軽視されがちな郡部出身の会長でもあるので、一層盛上げるべく会員諸氏の協力を願うとのこと。又先に配付した保証機関設置問題に関するアンケートの返送が少ないのでどんどん返送して欲しいとのこと。

二、各部事務分担確認の件

先の市民会館小ホールでの打ち合せによる各部長及各委員長方々について、再度理事相互間において職務分担を確認しました。追加左記の通り、

公共用地委員 黒田 安 幸

福祉共済会委員 大島 二郎

相談所委員 添木 渡

受賞者選考委員 朝倉 静 男

尙代議員及監察委員長の一案不動産松原一郎とのるのを松原栄一と訂正致します。

三、昭和四十六年度三多摩地区ブロック全体会議の件

去る五月十日午後二時より立川商工会議所にて、四十六年度第一回三多摩ブロック会議が催された。

### 決定事項

① 役員の内

委員長 星野進一 (小金井支部)

副委員長 加藤孫後 (西多摩支部)

山本得美 (町田支部)

専務理事 杉崎利一（調布狛江支部）

監事 鈴木政吉（武蔵野支部）

” 佐藤良作（北多摩支部）

会計 神谷末英（北多摩支部）

以上

右の様に本年度三多摩ブロック役員が決まりました。

#### ② 名称変更の件

旧 一 三多摩地区ブロック

新 一 三多摩ブロック

右のように「地区」を抜くことに決まりました。

#### 四、支部相談役承認の件

有の件につき山村馬太郎氏、栗山新之助氏、関谷鉄之助氏以上三氏に御願いすることになり、支部長より就認依頼することに決定。

#### 五、新旧理事事務引継ぎ終了に伴う各事項の今後に対する検討の件

報道出版部へ部長一人では大変だから何人か部員を決めたらどうか？それに伴い各部も夫々二人ぐら

いの部員が必要ではないかと。この件後日検討の上決定する模様なり。

経理部へ部長交代の都度取引金融機関を取り替えるのは好ましくないとのことで、古くから当支部とは関係の深い八千代信用金庫に支部関係の預金口座を設けることに決定。

教育部へ従来の講習会方式は種々問題があるので内容、方法等を変えたらどうか？とのことで次回理事会迄に夫々検討の上案を持ち寄ることになった。



## 幸福とは

- ◎幸福とはその人間の希望と才能にかなつた仕事のあつた状態をさす。不幸とは働くエネルギーを保ちながら、無為な状態にあることをさす。ナポレオン
- ◎幸福な人間は、つねに善良である。

ドフトイエフスキー

- ◎人間がこの世に存在するのは、金持になるためではなく幸福になるためである。スタンダール
- ◎真の幸福は決して眼にみえない。真の幸福は見えざるものの中に住んでいる。E・ヤング
- ◎何だ！あれがきつと僕たちのさがしていた青い鳥なんだ。僕たちずいぶん遠方までさがしに行つたけれど、ほんとうはここにしょつちゆういたんだな。メーテルリンク
- ◎外からやつて来る幸福はかわいたもみがらのように軽い。

ハンマート

## 名言集

## 自由とは

- ◎自由とはすべての特権を有効に發揮させる特権である。カント
- ◎自由を愛さないような人間は存在しない。しかし正義のひとはそれを万人のために要求し、不正のひとは自分だけのために要求する。ベルネ

カント

- ◎おのれを制すること能わざる人は、これを自由の人と称する能わず。ピタゴラス

ピタゴラス

- ◎到達された自由のしるしは何か？もはや自己自身に対して恥じないこと。ニーチェ

ニーチェ

- ◎人間が思考する限り、人間は自由なのだ。エマソン

エマソン

- ◎自由に気がついていないときこそ、人間はいちばん自由なのだ。ロレンス

ロレンス

- ◎少年は最初自由に向つてため息をつく。ゾヴァナルグ

ゾヴァナルグ

- ◎自由こそ、高度の教養が芽生えてくる土壌である。ファイヒテ

ファイヒテ

## 昭和四十六年度第二回役員会

とき 昭和四十六年六月十一日午後三時

ところ 朝倉商事内支部事務所

出席者 朝倉、添木、渡辺、池下、黒田、足立、大島

松原、野口、染野各理事、小川監事

欠席者 大谷、加藤理事、園田監事

審議並報告事項

### (一) 旅行の件

来る六月十五、十六の両日に催される支部懇親旅行の細目に亘り厚生部長より種々説明がありました。

### (二) 相談役の件

山村馬太郎氏、栗山新之助氏、関谷鉄之助氏以上三氏理事会の要請を心よく受託、当支部の相談役に就任されました。

### (三) 講習会の件

本年十一月に催される四十六年度宅建取引主任者

試験に備えての講習会は別ページにある住宅新報社主催のものが適当と思われるので、これをお奨めしたいとの事、更に厚生部長大島氏が現在個別的に任意のブロックにて講習を行つているので併せてこれも利用して頂きたいとの事。

### (四) 本部第四回通常総会の件

社団法人東京都宅地建物取引業協会の第四回に当る本年度定時総会が去る五月三十一日に東京厚生年金会館にて催された。当支部よりは朝倉支部長、渡辺、松原両理事の三名が出席されました。総会内容については先に会員諸氏に配付した冊子にて読んで下さい。各支部役員名及本部役員名は機関氏「宅建」に詳細が発表されます。

### (五) 特別表彰に関する件

今年度多数の役員が交替されますが多年にわたり理事もしくは支部長として功勞のあつた方々に対し会長職権にもとづき特別表彰を致したいとの本部会長の意志に依り、当支部よりは前支部長の山村馬

太郎氏が特別表傷を受けられました。

(六) 三多摩プロックの件

当支部山村馬太郎、栗山新之助両氏三多摩プロック相談役に就任されました。プロック役員名は別ページにて発表してあります。

(七) 新入会員の件

五月十六日付にて稻城地区大島会員の紹介に依り左記の方当支部に入会され事理会にて承認されましたのでお知らせします。

事業所所在地 南多摩郡稲城町東長沼二二〇〇一

商号 大貫不動産

代表者 大貫州代 一九二〇二

取引主任者名 大貫州代

免許番号 都知事免許 (一)一八九九七

TEL 〇四二三一七七一七二〇六

岩地建物取引主任者試験

短期実力養成通信講座

資格取得への近道

高度の応用能力の養成をめざすと共に本試験を規定した「模擬試験問題」の出題により合格への近道を約束する講座です。

期間 七月～十月の四カ月間(月四回、計十六回)方式 一流講師の出題による「模擬試験問題」

四十問を毎回郵送、解答を添削ならびに講評を行います。

受講料 一人一〇、〇〇〇円

申込方法 住所、氏名を明記の上、受講料を添え本社事業部へお申込み下さる。

※案内書無料贈呈

住宅新報社

## 不動産業界の歩み方

(2)

五月三十日を期して当府中稲城支部も朝倉支部長を初め全員が入れ替りとなり、今迄にない若い人達による執行部が出来上り今後の運営に期待するものであります。前回にも少し書せて頂きましたが本年程業界のむずかしい年はないと存じます。此のむずかしい業界を乗切れるのはなんと申してもスタミナ充分の若さでなければ乗切れません。宅建にても三。四。五と連続報導されて居る如く我々小企業防のためにも信用保証機関の設立にのりおくれないうちにお願ひしたいものであります。どなた様が此の大役の委員になられたかは知りませんが、我々弱小業者が救われる道は只今の所では此れにのみたよる以外にない事と思ひます。此の委員の外おそらく代議員会に於て最終的には決定される事と存じます。どうか現理事の皆々様方にも大変に御苦勞おかけすることで誠にお忙しき中を恐れ入

りますが是非毎月同舟にてでも其の経過を御知らせ下さる様御願ひ申し上げます。

いよいよ取引主任者になる宅建資格試験の講習会の時期も間近くなつて参りました。どうか皆様におかれましては是非合格されんことをお祈り申し上げます。私が折にふれ、時にふれ申上げて居る様業法は改正の都度きびしさを増して居ります。又不動産業者と名乗る上には代表者を初め社員の方々も全員資格を御取りにたりますことをお奨め致します。此の件も今後の不動産業者にはなくてはならない資格かとも考えられます。昨年の試験に於てもほんの一つで不合格になられた方も多い事です。先づ本年度こそ何が何んでも合格するんだと取引の知識を毎日時間を作つて勉強して下さい。講習を受ける前に充分勉強してあれば必ず合格間違いなしです。そして現役員の皆様にも無資格の方方に温い手を差し伸べて御指導の程を、そして府中稲城支部の方々は一人のこらず有資格者にして上げて下さい。此れは他の支部の事ですが其の支部会員の数は



三百数名の代表者は全員が免許即取引主任者という尤も良い支部ともなられています私共府中稲城支部は、七十数名の支部会員です。是非今年十一月七日の試験を目指して進まれん事をそして全員が合格して他の支部の模範ともなり、府中稲城支部の業者との取り引ならば、何の心配もなく取り引出来得るとの事が知られたならば此れこそ今迄も又今後に於ても此の上なき信用かとも存じます。我々の業は信用以外何も無いのです。どうぞ新役員の皆さん、誰でも入会しやう講習会を一日も早く開催されん事を御願ひ致します。

昭和四十六年六月二十日

関谷 鉄之助



久毛



## 熱川温泉繁盛手助記

(染野生)

梅雨空を気にしながら電車で本日の旅行の出発点府中駅北口に向う。バスが見当らず事務所で聞くやら探すやら、やつと樺並木の富士BⅤ前に駐車しているのを見つけれぬと駆け寄る。アランドロンに良く似た京王観光乗員とバスガイドに迎えられバスに乗り込んで見たが、元老栗山氏他未だ四、五名なり。待つ程に次第に人数も増え、大邦不動産出口氏も見送りに来る。やがて出発時間の九時になつたが、バスは全々出発の気配なし。聞けば先程挨拶していたバスガイドが急に体の都合が悪くなり交代要員が至急新宿本社から駆け付けるのでしばらく待つて来れとの事なり。既に女性とはやつかいなものを見つけたり。定刻を過ぎること四十五分、十時十五分前になりバスはようやくやく発車、十時に南進関発前に着き、稲城地区会員の乗車を済ませ、車名川崎インターを経てバスは一路目的地

へひた走る。十二時十分真鶴ケープパレスに到着、全員昼食をとるが、出された御飯のいやまずいこと(古々米)出発迄時間があるので岬を降りて「初日の出、なぜ三ツ石に張らぬ」と坪内逍遙の句を読んだ雄大な景色を眺める。ちらほら点在する船影を雄大な景色に落す大パノラマを満喫する。パレスに戻れば庭先にたむろして観光客を相手に速筆をふるう「人間コンビューター」という年配のオジさん、気楽な商売もあるものどつくづく感心する。一時四十分真鶴を出発車中ガイドの名所案内を聞くうちにバスは伊東温泉を経て三時二十分テレビ放映細腕繁盛記で一躍有名になつた今宵の宿熱川温泉熱川館に着く。

夫々部屋に旅装を解いてからは宴会の時間迄例によつて例の如く(小生も又例により速射ちマジヤン)時間を過す。(六時三十分広間にて宴会始る。今宵は料理の関係かコの字席ではなく五、六人の小卓があちこちに点在する趣向なり。大島新厚生部長の司会に始まり、添木副支部長の挨拶、関谷相談役の音頭にて一同

乾杯!! ながやかに宴会始まる。

熱川館専属バンドの演奏 芸妓連の手踊りと宴席進む  
うち、朝倉支部長、本部会議を抜けて駆けつける。  
誠に御苦労の極みなり。部屋に戻つて再びマイジャン  
卓を囲むが今回は翌日の旅程を考えて、早めに切上げ  
る。翌朝九時朝食を済ませ旅館の前で全員記念写真を  
写る。小雨ふる熱川を出発、バスは海岸線をひた走り  
石廊崎に到着、遊らん船にて湾内を出て海側からの絶  
景を眺める。舟着場に再びバスに乗り次の景勝地  
浄連の滝へ向うが名にして負う天城の山越え遂に峠で  
雨上の故かバスがストップ、やむなく全員降りてバス  
を動かすという支部旅行史上初めての珍事なり。やが  
苦難の末浄連の滝に着き一同二階で昼食をとる。食後  
一時間名所の「滝」を見物したり、お土産を買つたり  
時間を過し、午後二時同所を出発途中海老名S・Eで  
一呼吸六時三十分府中着無事に旅行を終えました。

1 以上

### 伊豆半島一泊懇親旅行

#### 別途会計決算書報告書 ( 監査役監査済 )

支出の部		収入の部	
旅館	クーポン外宿泊代支払 76,170	会費	代表者 ¥1万×23
	バス乗員2名分宿泊代 3,000		従業者 ¥8千×17 376,000
昼食	クーポン外ビール代 2,100		招待参加 ¥1万×1
土産物代、祝儀及不参加者10名分	8,000	祝儀	支部長外8名 67,000
バス	運転手、ガイド心付 3,000		他に現物若干
有料道路料金支払	6,480	現金戻り	京王観光クーポン 7,000
京王観光	クーポン代支払 317,000		人数割戻し金
	添乗員費京王支払 4,000		
写真費用	渡辺氏支払 7,000		
同舟写真組込代	6,000		
合計	432,750	合計	¥450,000
次期旅行費として繰越	17,250		
	<u>¥450,000</u>		





編 集 後 記

◎二十五年ぶりの梅雨の早明けとかで、記録的な暑さの続く今日此頃同舟七月号を会員の御手許にお届け致します。

◎選ばれた新役員の方々、手探ぐりで一生懸命に、支部運営にあたつているがなかなか思うようにはいかないやね!!

◎しかしながら始めての懇親旅行も厚生部長の骨折りでどうやら無事終了しましたね!!

◎今年はどうやら当業界もやや不景気の感あり(それとも当店だけかな)

◎暑さを乗り切り後半に稼ぎまくろうではありませんか!!

◎諸事不馴れのため同舟発行の遅くれたことを御詫び致すと共に会員の原稿を募集致します。

◎写真原稿も結構です。但し必ず説明をつけて下さい。

(染野)



報道出版部長	染	野	忠	行
編集責任者	報	道	部	